

APPW2025

第130回 日本解剖学会/第102回 日本生理学会/第98回 日本薬理学会合同大会

The 130th Annual Meeting of the Japanese Association of Anatomists (JAA) · The 102nd Annual Meeting of the Physiological Society of Japan (PSJ) · The 98th Annual Meeting of the Japanese Pharmacological Society (JPS)



協奏の 未来へ

生命を探る・解く・護る

協賛趣意書

お問い合わせ

APPW2025大会運営事務局（株式会社エー・イー企画）

〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-14 新大阪ビル6F

協賛専用窓口 TEL：03-3230-2744 E-mail：e_appw2025@aeplan.co.jp

APPW2025合同大会のご挨拶

日本解剖学会、日本生理学会、日本薬理学会は、我が国を代表する基礎医学系の古参学術団体であり、それぞれ長い活動の歴史を有します。これまで、解剖と生理（2011, 2015, 2021年）、生理と薬理（2003年）の合同大会はありましたが、3学会が合同して開催する大会は今回が初めてとなります。その発端は、当時の生理学会の石川義弘理事長（横浜市立大学）が、アメリカのFASEBのような多数の基礎医学系学会の合同大会を日本でも開催できないかと発案し、コロナ禍が全国に拡大した2020年に解剖学会の八木沼洋行理事長（福島県立医科大学）と薬理学会の谷内一彦理事長（東北大学）に呼びかけたことに始まります。翌年、次期理事長に就任もしくは就任予定であった渡辺、成瀬、赤羽も参加するオンライン会議で、2025年の合同大会開催を決定しました。その際に申し合わせたことの1つに、「合同大会にはそれぞれの学会の執行部が関与する」こととしました。そのねらいは、この合同大会を一発の打ち上げ花火として終わるのではなく、その後も継続的かつ発展的に、基礎医学領域における研究教育力を向上発展させ、それを支える若手人材育成の活気ある場にしていくことでした。この趣旨に共鳴してくださる基礎系学会も増えています。

今回の3学会合同大会（英語名Anatomy-Physiology-Pharmacology Week in 2025、略称APPW2025）が掲げる大会テーマは、「協奏の未来へ～生命を探る・解く・護る～」です。3学会を核とした学際的な協奏により、細胞や臓器の協奏による個体の恒常性維持のしくみ、さらに個体と環境の協奏による生命の多様性と持続可能性を探求し、健康な未来社会の実現を目指そうとする思いを込めています。サブタイトル「～生命を探る・解く・護る～」は、それぞれの学問領域の特徴を、生命を構造の面から探り（解剖学）、機能の面から解き（生理学）、生命を護る方法を拓く（薬理学）と表現しました。プログラム集の表紙やポスターの図案には、人体の構造と機能の学理を中心に据え、全ての生物の保護・健康と地球・宇宙環境の健全を一体として捉えるワンヘルスの実現への思いを込めました。また、人体やワンヘルスの背景にあるらせん状の文様は、パドヴァ大学解剖学教室（テアトロ・アナトミコ）と、そこから世界中に羽ばたいた医学研究者をイメージしています。

2019年末に勃発したコロナ禍により、学術集会の開催方法は、誌上開催、オンライン開催、ハイブリッド開催など、目まぐるしく変化してきました。昨今の社会状況を鑑み、他の感染症も含めた今後の動向も注視しつつ、APPW2025は幕張メッセにおいて対面開催を基本として開催準備を進めています。

現地会場へ多くの皆様にお越しいただき、合同大会ならではのスケールメリットと融合による化学反応を、お楽しみいただきたいと願っています。

第130回
日本解剖学会総会・
全国学術集会
会頭 渡辺雅彦
(北海道大学)

第102回
日本生理学会大会
大会長 成瀬恵治
(岡山大学)

第98回
日本薬理学会年会
年会長 赤羽悟美
(東邦大学)

開催概要

会議名称

APPW2025

第130回日本解剖学会・第102回日本生理学会・第98回日本薬理学会 合同大会

テーマ

協奏の未来へ～ 生命を探る・解く・護る ～

会期

2025年3月17日（月）～19日（水）

会場

幕張メッセ（国際会議場・国際展示場）

予定参加人数

約4,000名（予定）

後援

日本病理学会	日本神経科学学会（予定）
日本生化学会	日本神経化学会（予定）
日本免疫学会	日本毒性学会（予定）
日本癌学会	

大会組織

大会長

第130回日本解剖学会総会・全国学術集会

大会長 渡辺 雅彦

北海道大学大学院医学研究科

第102回日本生理学会大会

大会長 成瀬 恵治

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

第98回日本薬理学会年会

年会長 赤羽 悟美

東邦大学医学部

アドバイザーボード

日本解剖学会

内山 安男（順天堂大学）、岡部 繁男（東京大学）、藤本 豊土（順天堂大学）

日本生理学会

高井 章（旭川医科大学）、福田 敦夫（浜松医科大学）、丸中 良典（京都府立医科大学）

日本薬理学会

赤池 昭紀（和歌山県立医科大学, 京都大学）、飯野 正光（東京大学）、成宮 周（京都大学）

谷内 一彦（仙台白百合女子大学, 東北大学）

組織委員会

日本解剖学会

寺田 純雄（東京医科歯科大学）、仲嶋 一範（慶應義塾大学）、八木沼 洋行（福島県立医科大学）

日本生理学会

毛利 聡（川崎医科大学）、山口 正洋（高知大学）

日本薬理学会

上田 泰己（東京大学）、金井 好克（大阪大学）、金子 周司（京都大学, ㈱リアルワールドデータ）

諫田 泰成（国立医薬品食品衛生研究所）、小泉 修一（山梨大学）、橋本 均（大阪大学）

実行委員会

実行委員長兼財務委員長

安西 尚彦（千葉大学）

日本解剖学会

大和田 祐二（東北大学）、後藤 薫（山形大学）、阪上 洋行（北里大学）、日置 寛之（順天堂大学）

山崎 美和子（北海道大学）

日本生理学会

岸 博子（島根大学）、城戸 瑞穂（佐賀大学）、藤村 篤史（岡山大学）、美津島 大（山口大学）

横山 詩子（東京医科大学）

日本薬理学会

安西 尚彦（千葉大学）、池谷 裕二（東京大学）、久場 敬司（九州大学）、

黒川 洵子（静岡県立大学）、廣瀬 謙造（東京大学）、南 雅文（北海道大学）

プログラム委員会

プログラム委員長

日本解剖学会 大野 伸彦（自治医科大学）

日本生理学会 日比野 浩（大阪大学）

日本薬理学会 西田 基宏（九州大学、第98回日本薬理学会年会副年会長）

プログラム副委員長

日本解剖学会 深澤 有吾（福井大学）、和氣 弘明（名古屋大学）

日本生理学会 入部 玄太郎（旭川医科大学）、檜山 武史（鳥取大学）

日本薬理学会 石井 優（大阪大学）、古屋敷 智之（神戸大学）

プログラム委員

日本解剖学会

池上 浩司（広島大学）、池田 一雄（大阪公立大学）、石津 綾子（東京女子医科大学）、市村 浩一郎（順天堂大学）、伊藤 哲史（富山大学）、内ヶ島 基政（新潟大学）、榎本 秀樹（神戸大学）、大庭 伸介（大阪大学）、岡田 康志（東京大学）、岡部 正隆（東京慈恵会医科大学）、小田 賢幸（山梨大学）、久保 健一郎（東京慈恵会医科大学）、久保田 義顕（慶應義塾大学）、栗本 一基（奈良県立医科大学）、小西 博之（名古屋大学）、近藤 誠（大阪公立大学）、坂本 浩隆（岡山大学）、重吉 康史（近畿大学）、篠原 良章（山梨大学）、柴田 昌宏（鹿児島大学）、瀬藤 光利（浜松医科大学）、高橋 和男（藤田医科大学）、田中 康裕（玉川大学）、田中 達英（奈良県立医科大学）、永井 裕崇（神戸大学）、長岡 朋人（青森公立大学）、仁田 亮（神戸大学）、馬場 麻人（東京医科歯科大学）、林 省吾（東海大学）、日置 寛之（順天堂大学）、藤田 幸（島根大学）、藤谷 昌司（島根大学）、藤原 研（神奈川大学）、船戸 弘正（東邦大学）、古田 貴寛（大阪大学）、八月朔日 泰和（秋田大学）、宮田 信吾（近畿大学）、森川 吉博（和歌山県立医科大学）、八代 健太（京都府立大学）、山崎 美和子（北海道大学）、山下 俊英（大阪大学）、和栗 聡（福島県立医科大学）、渡部 功一（久留米大学）

日本生理学会

安部 力（岐阜大学）、秋田 天平（浜松医科大学）、伊藤 南（東京医科歯科大学）、犬束 歩（自治医科大学）、井上 剛（長崎大学）、小川 治夫（京都大学）、小坂田 文隆（名古屋大学）、小山内 実（大阪大学）、柿澤 昌（京都大学）、梶 博史（近畿大学）、加塩 麻紀子（生理学研究所）、片野坂 友紀（岡山大学）、久場 博司（名古屋大学）、木場 智史（鳥取大学）、佐藤 元彦（愛知医科大学）、志内 哲也（徳島大学）、鈴木 喜郎（岩手医科大学）、田口 明子（国立長寿医療研究センター）、竹内 裕子（大阪大学）、竹下 典子（静岡県立大学）、樽野 陽幸（京都府立医科大学）、津元 国親（金沢医科大学）、永井 信夫（長浜バイオ大学）、中島 健一郎（生理学研究所）、中條 浩一（自治医科大学）、中山 寿子（東京女子医科大学）、鳴島 円（生理学研究所）、任 書晃（岐阜大学）、根本 知己（生理学研究所）、花村 健次（群馬大学）、林 悠（東京大学）、藤井 拓人（富山大学）、藤原 祐一郎（香川大学）、古谷 和春（徳島文理大学）、松岡 達（福井大学）、松崎 政紀（東京大学）、三枝 理博（金沢大学）、森 誠之（産業医科大学）、山口 眞紀（東京慈恵会医科大学）、吉田 竜介（岡山大学）、劉 孟佳（東京慈恵会医科大学）、渡部 美穂（浜松医科大学）

日本薬理学会

吾郷 由希夫（広島大学）、朝霧 成挙（山口大学）、東 泰孝（大阪公立大学）、池谷 裕二（東京大学）、石澤 啓介（徳島大学）、磯濱 洋一郎（東京理科大学）、今井 由美子（医薬基盤研究所）、上園 保仁（東京慈恵会医科大学）、上田 泰己（東京大学）、上原 孝（岡山大学）、小原 祐太郎（山形大学）、金子 周司（京都大学）、諫田 泰成（医薬品食品衛生研究所）、木内 祐二（昭和大学）、北岡 志保（兵庫医科大学）、清中 茂樹（名古屋大学）、久場 敬司（九州大学）、黒川 洵子（静岡県立大学）、小柳 悟（九州大学）、小山 隆太（東京大学）、三枝 禎（日本大学）、佐々木 拓哉（東北大学）、首藤 剛（熊本大学）、高田 龍平（東京大学）、高見 正道（昭和大学）、竹本 さやか（名古屋大学）、田村 和広（東京薬科大学）、永井 拓（藤田医科大学）、中村 和弘（名古屋大学）、西 英一郎（滋賀医科大学）、西川 恵三（同志社大学）、西谷 友重（和歌山県立医科大学）、西村 有平（三重大学）、西山 成（香川大学）、林 康紀（京都大学）、原 雄二（静岡県立大学）、檜井 栄一（岐阜薬科大学）、平島 正則（新潟大学）、平野 勝也（香川大学）、廣瀬 謙造（東京大学）、増田 隆博（九州大学）、村松 里衣子（国立精神・神経医療研究センター）、山澤 徳志子（東京慈恵会医科大学）、山村 寿男（名古屋市立大学）、吉栖 正典（奈良県立医科大学）、若森 実（東北大学）

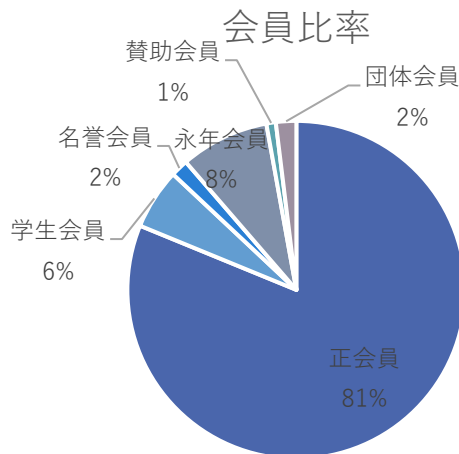
APPW2025

Association Physiology Pharmacological Weeks

解剖学会について

会員数：2,106名（2023年9月30日現在）

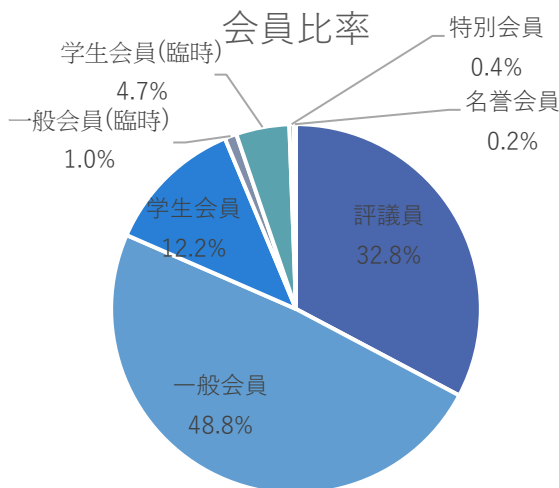
解剖学は生体内の構造を解析することで、生命の本質に迫ることを目指す、生命科学の基礎となる学問であり、一般には医学の一分野ととらえられがちですが、実際には医学領域にとどまらず、広く生命科学全体を対象とする間口の広い学問です。細胞生物学、発生学、比較解剖学等を発展させ、分子生物学や電子顕微鏡・光学顕微鏡等のその時々技術的な発展を取り込んで、解剖学に関する学理及びその応用についての研究発表、知識の交換、会員相互及び内外の学術団体との連携協力を行っています。



生理学会について

会員数：2,769名（2023年10月12日現在）

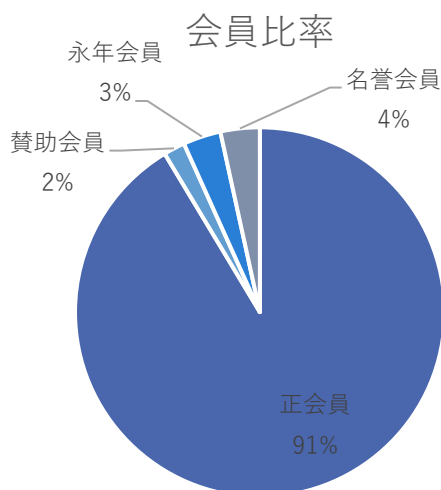
生理学とは、生命の仕組みを研究する学問であり、分子から、細胞、臓器や生体にわたって調べます。遺伝子や培養細胞、あるいは動物モデルなど、様々な現代科学の手法を駆使して問題の解明に挑みます。学会としての特徴は、会員と研究分野の多様性です。医歯薬獣医はもちろん、体育や栄養、情報通信など、会員の背景は様々です。この多様性は日本生理学会の最大の強みであり、毎年の生理学会大会に加えて、各地方での大会、学会のアウトリーチ活動による社会普及を目指しています。



薬理学会について

会員数：3,844名（2023年10月17日現在）

薬理学は薬物治療および創薬の基盤として、また、創薬シーズの探索や前臨床試験における有効性の科学的実証において重要な役割を担っており、研究の基盤となる学問領域は、生理学、解剖学、生化学、分子生物学、生物構造学、生物情報学、各疾患の臨床医学など多岐に渡ります。本学会は「薬理学」に関わる基礎から臨床まで、さまざまなバックグラウンドと専門領域を有する研究者が集まっていることです。なお、学生会員と区分はなく、学生は正会員に含まれていますが、大学院生割引・学部生割引を適用した人数はそれぞれ、大学院生：175名、学部生：136名となっています。



収支予算書

収支予算書

収入の部

費目	単価	数量	金額
1 参加費		3,500 名	¥52,450,000
事前登録		2,500 名	
一般会員	16,000 ×	1,800 名	28,800,000
一般非会員	19,000 ×	300 名	5,700,000
大学院生(博士)	4,000 ×	400 名	1,600,000
大学院生(修士)	0 ×	0 名	0
学部生	0 ×	0 名	0
当日登録		1,000 名	
一般会員	18,000 ×	550 名	9,900,000
一般非会員	21,000 ×	250 名	5,250,000
大学院生(博士)	6,000 ×	200 名	1,200,000
大学院生(修士)	0 ×	0 名	0
学部生	0 ×	0 名	0
2 情報交換会		620 名	4,580,000
事前一般	8,000 ×	400 名	3,200,000
事前学生	3,000 ×	100 名	300,000
当日一般	10,000 ×	100 名	1,000,000
当日学生	4,000 ×	20 名	80,000
2 共催セミナー			¥16,600,000
ランチオン600席	1,650,000 ×	5 件	8,250,000
ランチオン120席	1,100,000 ×	5 件	5,500,000
シンポジウム600席	550,000 ×	3 件	1,650,000
シンポジウム120席	400,000 ×	3 件	1,200,000
3 展示会			¥16,115,000
機器展示(1次)	330,000 ×	40 小間	13,200,000
機器展示(2次)	385,000 ×	5 小間	1,925,000
書籍展示	33,000 ×	5 本	165,000
アカデミア	165,000 ×	5 小間	825,000
4 広告		15 社	¥1,848,000
表4	242,000 ×	1 社	242,000
表2	220,000 ×	1 社	220,000
表3	198,000 ×	1 社	198,000
後付1頁	99,000 ×	4 社	396,000
後付1/2頁	66,000 ×	4 社	264,000
ホームページバナー	132,000 ×	2 社	264,000
スクリーン広告	132,000 ×	2 社	264,000
6 寄付・助成・補助金			¥14,000,000
千葉市補助金	1,000,000 ×	1 式	1,000,000
民間財団	500,000 ×	4 式	2,000,000
日薬連	10,000,000 ×	1 式	10,000,000
その他寄付	1,000,000 ×	1 式	1,000,000
合計			¥105,593,000

支出の部

費目	金額
1 事前準備費	¥17,270,800
1) 会合費	1 式 66,000
2) システム関係費	1 式 9,407,450
3) ホームページ製作	1 式 856,900
4) 印刷・制作費	1 式 5,882,800
5) 翻訳費	1 式 396,000
6) 通信・運搬費	1 式 661,650
2 当日運営費	¥80,472,420
1) 会場費	1 式 19,465,620
2) 機材費	1 式 20,973,140
3) 看板関係費	1 式 3,626,700
4) ポスター&展示会場関係費	1 式 5,998,300
5) 人件費	1 式 9,811,660
6) 招聘費	1 式 9,960,000
7) 会議費	1 式 9,636,000
8) 運営諸経費	1 式 1,001,000
3 事後処理費	¥770,000
1) 事後処理費	1 式 715,000
2) 振込手数料	1 式 55,000
4 業務委託費	¥5,254,650
1 式	
5 予備費	¥1,825,130
1 式	
合計	¥105,593,000

振込先

三菱UFJ銀行

神保町支店

普通 1714419

第98回日本薬理学会年会 年会長 赤羽 悟美

ﾀﾞｲｼﾞﾀﾙｲﾝﾌｫｰﾐｬｼｮﾝ ﾏｰﾐﾅﾙ ﾏｰﾐﾅﾙ ﾏｰﾐﾅﾙ ﾏｰﾐﾅﾙ ﾏｰﾐﾅﾙ

※ヨミガナに年会長（初任印）は含みません。

キャンセルポリシー

申込み受理後は、組織委員会が不可抗力と認めた事故以外は原則解約することはできません。組織委員会が解約を認めた場合でも、出展解約理由を書面にてお送りいただき、受領した日を基準として解約料金をお支払いください。

※解約料金

- ・ 申し込み締切日に受領した場合…請求額の50%をお支払いください。
- ・ 申し込み締切日以後に受領した場合…請求額の全額をお支払いください。
- ・ 天災地変、テロリズムの発生及び感染症のまん延その他の不可抗力および主催者の責めに帰しえない原因により、早期閉会、開催延期、規模縮小、会場移転、または大会の開催を中止することができます。この変更により生じた協賛各社の損害は補償できかねます。
- ・ 前述の原因により開催中止、又は開催形式が変更になった場合は、主催は協賛各社に対し、共催費・協賛費から準備費用を除いた金額を算出し、請求又は返金します。算出金額は開催日より主催が開催中止、又は開催形式を変更した日から遡って算出します。

医療関係者と企業活動との透明性ガイドライン指針

企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインについて製薬企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄附、交流等の支出に関係する情報を、製薬企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、各社が本大会に対して行う共催費用の支払いに関し、各社ウェブサイトで公開されることに同意します。なお、別途、同意書への署名・押印等は控えさせていただきますので、ご了承ください。

適格請求書発行事業者の登録番号（インボイス番号）

本大会においては日本薬理学会が適格請求書の発行団体となっております。そのため、請求書のインボイス番号は下記のように記載させていただきます。

NOTES:

公益社団法人日本薬理学会

〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル内

T7010005018096

日程表（予定）

2023年10月現在

	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
3月17日 (月)		シンポジウム 8:30-10:20		プレナリー レクチャー 10:30-11:30		ランチョン セミナー 12:40-13:30	プレナリー レクチャー 13:40-14:40		シンポジウム 14:50-16:40		シンポジウム 16:50-18:40	
		教育講演・特別講演 8:30-10:20							特別講演 14:50-16:40			
	貼付	ポスター展示 9:00-11:30			ポスター発表 11:30-12:30				ポスター展示 12:30-18:40			貼替
	機器・試薬・書籍展示 9:00-17:00											
3月18日 (火)		シンポジウム 8:30-10:20		プレナリー レクチャー 10:30-11:30		ランチョン セミナー 12:40-13:30	プレナリー レクチャー 13:40-14:40		シンポジウム 14:50-16:40		総会 16:50-17:50	
		受賞講演・特別講演 8:30-10:20							特別講演 14:50-16:40			
	貼付	ポスター展示 9:00-11:30			ポスター発表 11:30-12:30				ポスター展示 12:30-18:40			貼替
	機器・試薬・書籍展示 9:00-17:00											
3月19日 (水)		シンポジウム 8:30-10:20		プレナリー レクチャー 10:30-11:30		ランチョン セミナー 12:40-13:30	プレナリー レクチャー 13:40-14:40		シンポジウム 14:50-16:40			
		教育講演・特別講演 8:30-10:20							特別講演 14:50-16:40			
	貼付	ポスター展示 9:00-11:30			ポスター発表 11:30-12:30			ポスター展示 12:30-16:40			撤去	
	機器・試薬・書籍展示 9:00-16:40										撤去	

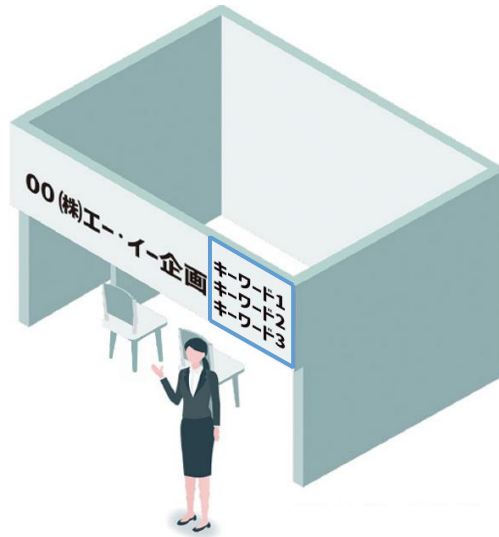
セッション数（予定）

- ・プレナリーレクチャー：6
- ・特別講演：6
- ・教育講演：2
- ・受賞講演：1
- ・シンポジウム：38

協賛メリットの3つの魅力

企業×参加者のマッチング促進

短い時間で効果的にマッチングを行う取り組みとして、社名版横に出展キーワードを掲載し、興味のある製品・サービスを探しやすい展示会の仕組みづくりを行います。



展示ブースに、より多くの集客を

展示会場集客のポイントとなっている抽選会スタンプラリーを併用することで、さらにブースへの来場を促します。参加者にはブースを回って頂き、一定数貯まると抽選会に参加できます。



セミナー共催企業自身がZoom等設定しWeb中継

大会に参加できなかった自社顧客にもアプローチが可能。使いなれたWeb会議ツールを共催企業様自身が準備することで自由にカスタマイズし、個人情報の取得やアンケートも可能です。



ランチョンセミナー

大会の昼食時間帯に講演会場を利用して実施するランチョンセミナーを募集します。

開催日程	2025年3月17日(月)～3月19日(水) 12:00～12:50(予定) (発表時間50分) ※1日最大5社の並行開催
募集枠数	最大 15 枠
共催費	【500-600席】 1,650,000円 (消費税込) 【100-150席】 1,100,000円 (消費税込)
申込締切日	2024年11月1日(金)

展示会

ポスター会場と同じエリアにて展示会を開催します。

展示会期	2025年3月17日(月)～3月19日(水) ※3日間開催			
展示会場	幕張メッセ 国際展示場(8号館)			
出展費用 (1小間/消費税込)	Aタイプ : 機器、試薬、デバイス類、受託サービス、コンピュータシステム類等 Bタイプ : 関連書籍の書店及び出版社、翻訳・校正サービス Cタイプ : 大学や公的機関の研究施設等。大学発ベンチャー企業は大学名表記			
	出展費用 (1小間/税込)	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
	1次申込み	330,000円	33,000円	165,000円
	2次申込み	385,000円	44,000円	165,000円
申込締切日	1次申込み 2024年10月31日(木) / 2次申込み 2024年11月29日(金)			

シンポジウム協賛プレゼンテーション

講演会場でシンポジウム前後いずれかに3分間のプレゼンテーションができる「シンポジウム協賛プレゼンテーション」の参加を募集します。

参加資格	展示会出展者またはランチョンセミナー共催者 1シンポジウムあたりプレゼンテーションを行うことができる参加社は、前後1社ずつとし、発表時間は3分となります。シンポジウムの指定は先着順となります。複数のシンポジウムへのお申込みも可能です。
参加費	154,000円(消費税込) / シンポジウム
申込締切日	2024年11月29日(金)

大会プログラム集 広告

A5判で製作します。

掲載料金	白黒1頁 99,000円 (消費税込) ~
申込締切日	2024年11月29日(金)
原稿締切日	2024年12月6日(金)

大会webサイトバナー広告

大会webサイト内のバナー広告を募集します。

募集数	10 枠
掲載費	1枠 132,000円 (消費税込)
申込締切日	募集数となり次第終了。もしくは2025年1月31日(金)まで。

スクリーン広告

講演会場の幕間（ランチョン開催前を除く）で投影するスクリーン広告を募集します。

募集数	10 枠
投影時間	1 枠 30秒 (ローテーション)
入稿データ	PowerPoint (.pptx) 又はMP4 (.mp4)
掲載費	132,000円 (消費税込) /枠
申込締切日	募集数となり次第終了。もしくは2025年1月31日 (金) まで。

ランチョンセミナー募集要項①

ランチョンセミナーは、大会プログラムの一環として、大会とお申込者との共催にて開催されます。

日時	2025年 3月17日～3月19日の3日間 発表時間： 50分 （昼食時間帯を予定） 1日3～5社程度の並行開催。申込数によっては変更することがございます。 ※プログラムの都合により時間帯が多少変更になる場合があります。ご了承ください。
会場	幕張メッセ（国際会議場内）。大会の講演会場を使用します。
参加資格	原則、附設展示会出展者。 ※附設展示会出展者以外のお申込みは共催費が異なります。
募集枠数	最大15枠
共催費	会場費、講演設備費（プロジェクター、スクリーン、マイク等音響設備など）は共催費に含まれます。別途昼食をご用意いただきます。 ● 500-600席会場の共催費 1,650,000円 + 別途 昼食費 ● 100-150席会場の共催費 1,100,000円 + 別途 昼食費 費用は消費税込で記載しております。 発表希望日などは、原則お申込みの先着順となります。ただし、プログラム検討上の都合により、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。 ※お申込後のキャンセルポリシーについては、展示会募集要項をご参照ください。
申込方法	大会HP内、協賛案内ページのオンライン申込みフォームよりお申込みください。 https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qam-phogt-d842d7dc320fcdaf02dbc77ada60e0bb
申込締切	2024年 11月1日(金)
支払方法	お申込み後に請求します。請求書に記載する振込口座へ期日までにお振込みください。 ※振込手数料は貴社にてご負担ください。
情報公開について	拠出いただきましたランチョンセミナー共催費について各社が公表することに同意いたします。
申込先	APPW2025大会事務局（株式会社エー・イー企画内） 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 一ツ橋ビル別館4F E-mail. appw2025@aeplan.co.jp 協賛専用窓口：Tel. 080-4137-9133

●共催費に含まれるもの

- 1) セミナー会場使用料
- 2) 基本機材・設備使用料（液晶プロジェクター、スクリーン、音響機材、レーザーポインター）
- 3) 備品：卓上ライト、進行用備品（ベル、ストップウォッチ）資料及び弁当配布テーブル等
- 4) 共催控室（控室をセミナー開催日にご用意致します。また、ご利用頂ける時間は学会が指定致します）
- 5) APPW2025大会参加証：3枚
※講演者が日本解剖学会・日本生理学会・日本薬理学会いずれかの会員である場合、
講演者は通常の参加登録を行ってくださいますようお願い申し上げます。
- 6) ランチョンセミナーのスタッフ用に「セミナー共催者」と明記した名札（10枚）をご用意いたします（展示説明員の名札と別にご用意いたします）。
- 7) APPW2025大会プログラム集を1部進呈いたします。
- 8) 1つのセミナー枠を複数社でお申込みの場合、上記 5)～7) の配布物は、代表申込者に1セットお渡しいたします。

●共催費に含まれないもの

- 1) 上記基本機材以外の機材や撮影、録音等に関する機材は含まれておりません。また、発表用のパソコンは貴社にてご用意ください。発表前に液晶プロジェクターの接続・投影確認をお願いいたします。
- 2) 運営スタッフ：弁当配布要員、照明係、アナウンス係
- 3) 共催費には、お弁当代は含まれておりません。数量は共催者に決定していただき、事務局が一括発注いたします。
（予定：1,540円（消費税込）/1食・パックお茶付。別途ご請求いたします）
- 4) 接遇関係費：講師、座長の交通費（渡航費用含む）謝金、宿泊費など
- 5) 看板類：会場前看板、氏名掲示等

◆セミナー整理券配布方法：当日配布のみ

当日申込（予定）

- ・ 当日配布分は発表日の午前には大会事務局側が配布デスクにて行います。
- ・ 整理券は事務局が用意します。

※ランチョンセミナー
入場時の注意事項

- ・ 「事前予約者」または「整理券をお持ちの方」より、整理券を受け取り、昼食と引換えてください。
- ・ セミナー開始時間を過ぎると「事前予約」ならびに「整理券」は無効になりますので、「整理券」をお持ちでないセミナー参加者へ昼食を配布してください。

◆備考

●発表言語

講演は日本語及び英語のいずれでも可能です。

- セミナー共催者が、APPW2025共催と明記してのセミナー共催実施を、広報して下さることを歓迎いたします。なお、パンフレット、貴社ホームページ以外での広報を行う場合には、一度ご連絡いただけますようお願いいたします。

●プログラム編成

プログラム編成は原則申込順に発表日、会場を考慮し、組織委員会で確認、決定し、事務局よりセミナー共催者に連絡します。編成の際に、最低限各演者名・所属が必要となりますので、期日までにご連絡ください

◆演題名（テーマ）、要旨の掲載について

プログラム集には、ランチョンセミナーの演題（テーマ）および要旨を掲載いたします。
（インターネット上にも掲載する予定です）

ご用意いただく原稿は

- ・プログラム集掲載用 要旨 原稿締切日：2024年11月中旬
 - ・タイトル、講演者等の和・英テキスト
 - ・講演要旨テキスト：和・英どちらでも可
- ※詳細はお申込み後追ってご案内します。

◆その他

- セミナー共催者が参加者に聴講を呼びかけるためのリーフレット等の配布は、発表当日の午前中に限らせていただきます。配布可能な場所は幕張メッセ国際会議場内の館内（利用フロア）のみとなります。屋外での配布は禁止です。
- ランチョンセミナーは、プログラムの一環として開催されますので、APPW2025参加者以外は現地講演会会場へ入場いただけません。
- お申込後のキャンセルポリシーについては、協賛募集要項をご参照ください。
- 会場内インターネット環境費用、配信機材費用などは共催費に含まれません。別途ご相談ください。
- 当日のセミナー前のプログラムの進行状況によって開始時刻が変更になる場合がございます。

共催・協賛シンポジウム(公的機関・アカデミア向け) 募集要項①

共催シンポジウムは、大会プログラムの一環として、大会とお申込者との共催にて開催されます。

日時	2025年 3月17日～3月19日の3日間 セッション時間： 1時間50分 ※プログラムの都合により時間帯が多少変更になる場合があります。ご了承ください。
会場	幕張メッセ（国際会議場内）。大会の講演会場を使用します。
申込資格	原則、公的機関・アカデミア ※民間企業がお申し込みをご希望の場合は、事務局へご相談ください。
募集枠数	最大10枠
共催費 協賛費	会場費、講演設備費（プロジェクター、スクリーン、マイク等音響設備など）は共催費および協賛費に含まれます。 ● 500席会場の共催費・協賛費 291,837円 ● 120席会場の共催費・協賛費 172,150円 費用は消費税込で記載しております。 プログラム検討上の都合により、ご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。 ※お申込後のキャンセルポリシーについては、展示会募集要項をご参照ください。
申込方法	大会HP内、協賛案内ページのオンライン申込みフォームよりお申込みください。 https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qam-phogt-d842d7dc320fcdaf02dbc77ada60e0bb
申込締切	2024年 11月1日(金)
支払方法	お申込み後に請求します。請求書に記載する振込口座へ期日までにお振込みください。 ※振込手数料は貴社にてご負担ください。
情報公開 について	抛出いただきました共催費について各社が公表することに同意いたします。
申込先	APPW2025大会事務局（株式会社エー・イー企画内） 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 一ツ橋ビル別館4F E-mail. appw2025@aeplan.co.jp 協賛専用窓口：Tel. 080-4137-9133

●共催費・協賛費に含まれるもの

- 1) セミナー会場使用料
- 2) 基本機材・設備使用料（液晶プロジェクター、スクリーン、音響機材、レーザーポインター）
- 3) 備品：卓上ライト、進行用備品（ベル、ストップウォッチ）資料及び弁当配布テーブル等
- 4) 運営スタッフ
- 5) ホームページやプログラム集、プログラム検索システム「Confit」への掲載
- 6) 部屋前表示等

●共催費・協賛費に含まれないもの

- 1) 上記基本機材以外の機材や撮影、録音等に関する機材は含まれておりません。また、発表用のパソコンは貴社にてご用意ください。発表前に液晶プロジェクターの接続・投影確認をお願いいたします。
- 2) お弁当や飲料などの飲食費
- 3) 接遇関係費：講師、座長の交通費、謝金、宿泊費等
- 4) 接遇関係費：講師、座長の交通費（渡航費用含む）謝金、宿泊費など

●開催枠の決定

シンポジウムの会場と開催日は、主催者へご一任いただきます。

●演題名、要旨の掲載について

ホームページやプログラム集には、シンポジウムの演題および要旨を掲載いたします。
執筆依頼等は、事務局にて行います。

附設展示会募集要項 ①

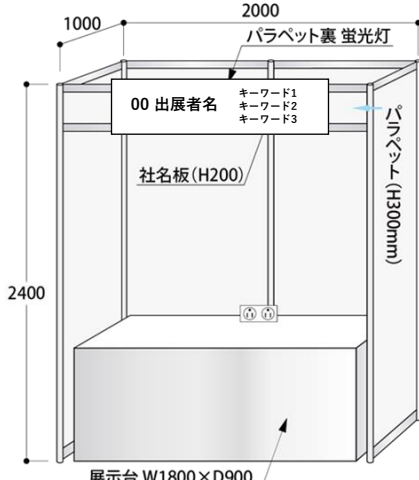
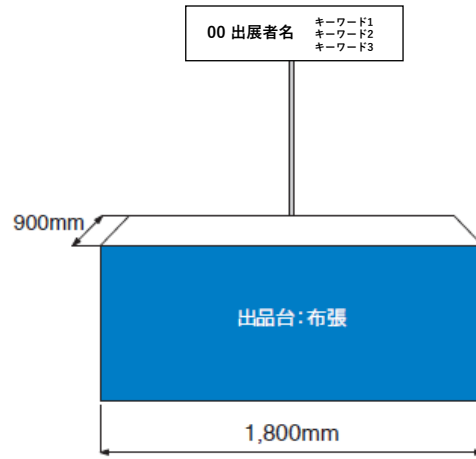
展示会 会期	2025年 3月17日(月)～3月19日(水)の3日間 展示会 開催時間：9時 - 17時(予定) ※プログラムは確定次第大会ホームページに掲載されます
展示会 会場	幕張メッセ 国際展示場8号館
募集対象	ライフサイエンスの研究等に必要な機器類、試薬類、ディスプレイ製品類、ソフトウェア・データベース等を含むコンピュータシステム類、受託・解析等のサービス類、大学や研究施設等の共同利用・紹介・募集、その他ライフサイエンス研究に携わるサービス類、関連書籍類等の出展を募集対象といたします。
申込方法	<p>大会HP内、協賛案内ページのオンライン申込みフォームよりお申込みください。 https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qam-phogt-d842d7dc320fcdaf02dbc77ada60e0bb</p> お申込み内容の送信後に、入力完了メールをご確認ください(1)。その後、別途、展示会事務局よりお申込み受理の回答メールをお送りいたします(2)。上記の(1)、(2)をもってお申込み手続きの完了とさせていただきます。なお、募集対象以外からのお申込みは検討後の回答となりますことをあらかじめご了承ください。 オンライン申込みが行えない場合は、下記の申込・問合せ先までE-mailにてご連絡ください。
申込締切日	1次申込み 2024年10月31日(木) / 2次申込み 2024年 11月 29日(金)(予定) 予定小間数となり次第、申込締切の期日前でも締め切らせていただくことがございます。ご了承ください。
ご請求	<ul style="list-style-type: none"> ・申込み受理後、請求書を発送いたします。 ・請求書に記載された振込期日までにお振込みください。 ・振込手数料は出展者の負担となります。
振込期日	申込受理後発送いたします請求書に記載されている期日をご確認ください。 ※出展料金をご請求後、何らかの諸事情で振込期日までにお振込みが間に合わない場合は、必ずご連絡ください。ご連絡がなく、お振込みがない場合には、出展を解約されたものと判断し、解約料金をお支払いいただくこととなります。この場合、開催当日、展示会場には小間のご用意はございません。ご了承ください。
出品物の搬入・搬出の日程(予定)	搬入：2025年 3月16日(日) 14:00～17:00 搬出：2025年 3月19日(水) 展示会 終了後 ※搬入出の日程は予定ですので、必ず出展マニュアルをご覧ください。 ※出展マニュアルは会期1か月前～1.5か月前に申込担当者様へe-mailでお送りします。
申込み・問合せ先	APPW2025大会事務局(株式会社エー・イー企画内) 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 一ツ橋別館4F E-mail. appw2025@aeplan.co.jp 協賛専用窓口：Tel. 080-4137-9133

◆小間タイプと小間料金

申込締切日：申込期限 第1次締切 2024年10月31日(木)
 第2次締切 2024年11月29日(金)(予定)

※募集小間数に達した場合、申込締切日前でも受付終了させていただきます。

募集小間数：60小間

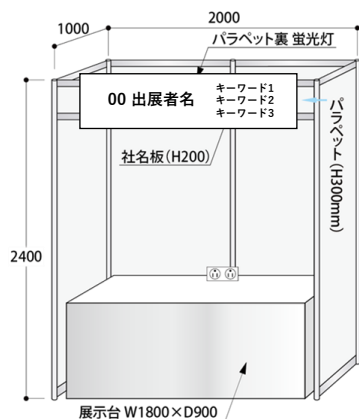
<p>●Aタイプ 1次申込料金 330,000円 (消費税込) /小間 2次申込料金 385,000円 (消費税込) /小間</p>	<p>●Bタイプ 1次申込料金 33,000円 (消費税込) /小間 2次申込料金 44,000円 (消費税込) /小間</p>
<p>募集対象：</p>	<p>募集対象：</p>
<p>ライフサイエンスの研究等に必須の、機器類、試薬類、ディスプレイ製品類、ソフトウェア・データベース等を含むコンピュータシステム類、受託・解析等のサービス類、大学や研究施設等の紹介・募集、その他研究に携わるサービス類の展示を募集いたします。</p>	<p>関連書籍の書店及び出版社、翻訳・校正サービスについては、Bタイプで募集いたします。</p>
	
<ul style="list-style-type: none"> ●小間サイズ：W2,000×D1,000×H2,400mm (内寸W1,980×D990) ●セット内容：出品台 (W1,800×D900×約H700mm)、社名板 (出展キーワード3つ付)、照明器具 (40W相当)、イス1脚 (複数小間申込みの場合は異なります) ●バック・ソデパネルは、システムパネルを使用します。出品台は台上を白布、腰を青色系の布にて覆います。 ●申込み時の小間位置 (場所) の指定は、受けできません。グループ会社間や協力・協同会社間で小間を隣接されたい希望がある場合、申込み時「申込書の通信欄」に記入いただく等、申込締切日までにご連絡ください。 ●カーペットを敷く場合は、小間前奥行300mmです。また対面小間の場合でも通路に敷くことはできません。 ●Aタイプ展示申込社 (代表社) には、参加証を 1枚提供します。但し複数 (2小間以上) お申込みでも、参加証は1枚です。 ●申込み1社 (代表社) に、プログラム集1冊を提供します。 ●展示説明員の名札は1小間に付き4枚配布いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●小間サイズ：W1,800×D900×H700mm ●セット内容：出品台 (W1,800×D900×約H700mm)、社名板 (社名版 出展キーワード3つ付)、イス1脚 (複数小間申込みの場合は異なります) ●出品台は台上を白布、腰を青色系の布にて覆います。 ●展示説明員の名札は1小間に付き4枚配布いたします。
<p>●電力を使用する場合は、申込みが必要です。 展示小間にて電力 (100V) を使用する場合は、協賛お申込み後、電力・レンタル品等のオプション申込みの際にご申請ください。 なお、オプション申込みのご案内は、会期1ヶ月前程度を予定しています。</p>	

● **Cタイプ（アカデミックタイプ）**：小間料金（1次、2次共通） **132,000円**（消費税込）/小間

募集対象：

大学や公的機関の研究施設等が出展される場合は、アカデミックタイプで出展いただけます。

大学発ベンチャー企業も対象といたしますが、出展条件として大学名を併記します。



- **小間サイズ**：
W2,000×D1,000×H2,400mm
(内寸W1,980×D990)
- **セット内容**：
出品台：1台 (W1,800×D900×約H750mm)、
蛍光灯：1本 (FL40W)、社名板 (社名版出
展キーワード3つ付)：1枚 (複数小間申込み
の場合は異なります)、イス：1脚
- **バック・ソデパネルは、システムパネルを使用します。出品台は台上を白布、腰を青系色の布にて覆います。**

● 展示説明員の名札は1小間に付き4枚配布いたします。

● 申込み1社（代表社）に、プログラム集1冊を提供します。

※ アカデミックタイプの出展いただく展示会場の割当て・小間配置は、申込締切日後に大会側が行います。また、出展者説明会は行いません。ご了承ください。

※ 協力・協同会社間等で小間の隣接を希望される場合は、申込書の「通信欄」に記載いただく等、申込み締切日までにご連絡ください。

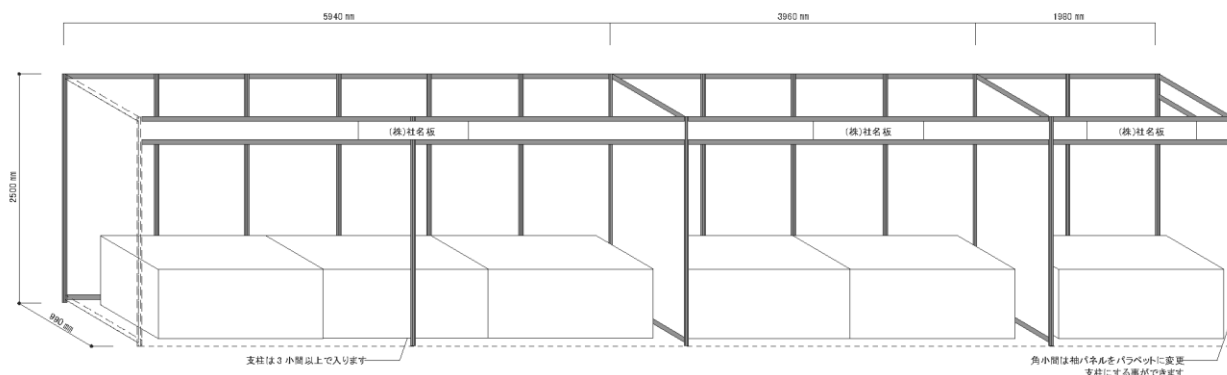
※ 小間の規格詳細については前ページ [Aタイプの小間規格詳細] に準じます。

● **電力を使用する場合は、申込みが必要です。**

展示小間にて電力（100V）を使用する場合は、協賛お申込み後、電力・レンタル品等のオプション申込みの際にご申請ください。なお、オプション申込みのご案内は、会期1ヶ月前程度を予定しています。

● **参考**

複数小間をお申込みいただきますと、下記イメージ図のようになります。



◆出展の解約（キャンセル）について

申込み受理後は、組織委員会が不可抗力と認めた事象以外は原則解約することはできません。組織委員会が解約を認めた場合には、出展解約理由を書面にてお送りいただき、受領した日を基準として解約料金をお支払いください。

2024年11月29日までに受領した場合…請求額（出展料金）の50%をお支払いください。

2024年11月30日以後に受領した場合…請求額（出展料金）の全額をお支払いください。

天災地変、テロリズムの発生及び感染症のまん延その他の不可抗力および主催者の責めに帰しえない原因により、早期閉会、開催延期、規模縮小、会場移転、または大会の開催を中止することができます。この変更により生じた協賛各社の損害は補償できかねます。

前述の原因により開催中止、又は開催形式が変更になった場合は、主催は協賛各社に対し、共催費・協賛費から準備費用を除いた金額を算出し、請求又は返金します。算出金額は開催日より主催が開催中止、又は開催形式を変更した日から遡って算出します。

◆感染予防対策について

感染予防対策は、展示会事務局でも実施致しますが、貴ブース等での感染予防対策の実施をお願い致します。

◆小間の割当て

申込締切日後、出品物の種類・形状・重量・小間数などを考慮し、小間割りした後「出展マニュアル」にて出展者へご通知いたします。出展者説明会は行いません。ご了承ください。

※グループ会社間や協力・協同会社間で小間を隣接されたい場合などご希望がある場合は、申込フォームの「通信欄」に記載いただく等、申込み締切日までにご連絡ください。

◆展示出品台の有無

基礎小間に既設出品台が付いております。床面に直接機器類を設置したい場合は、申込フォームに出品台不要の小間数をご記入ください。

◆出品物の管理

各出品物の管理は出展者が責任を持つものとし、展示期間中の出品物の盗難・紛失・火災・損傷など不可抗力による出品物の損害に対し、事務局は補償など責任を一切負いませんのでご了承ください。

◆その他

開催当日の自社小間前以外（展示会場や講演会場となる建物内外）で、チラシ、カタログ、試供品などの配布行為は禁止いたします。このような行為を行った場合に、会場内外で收拾が付かなくなりますのでご協力ください。但し、次の場合は除きます。

・ランチョンセミナー共催者が発表当日の午前中に配布を行う場合（配布場所についてはランチョンセミナーのご案内を参照）。

・出展申込締切後に申し込まれた展示募集対象社で、組織委員会の認証を受けた企業等の宣伝（有償。配布場所は大会事務局で指定する場所のみ）

JPPW2025大会では、各シンポジウムの講演前いずれかに、同会場にて3分間のプレゼンテーションまたは会場スクリーンへの動画投影ができる「シンポジウム協賛プレゼンテーション」への参加を募集いたします。

プレゼンテーションならびに動画投影では、企業PR、製品PR、展示ブースの紹介等を行うことができます。協賛するシンポジウムをご指定いただけますので、奮ってご参加ください。

本メニューに協賛いただきますと、協賛するシンポジウム会場の出入り口（ホワイエ側）にて資料の配布やアンケート用紙の配布・回収を行うことができます。

アンケートはプレゼンテーションでのスライド表示や動画内でのQRコード表示などで実施いただいてもかまいません。

ただしながら、資料・アンケートを講演の休憩時間に座席へ設置することは出来ませんことをご了承ください。

参加資格	APPW2025大会出展社またはランチョンセミナー共催者に限らせていただきます。
参加にあたり	<ul style="list-style-type: none">1シンポジウムあたりプレゼンテーションを行うことができる参加社は、1社とし、発表時間は3分です。シンポジウムの指定は先着順となります。お申込みのシンポジウム会場入口で時間中は、パンフレットを配布することができます。但し、参加者の入退出の妨げにならないようご配慮ください。1社で複数のシンポジウムへのお申込みも可能です。
発表形式	<ul style="list-style-type: none">プレゼンテーションを実施する場合： 現地発表のみとなります。 発表形式は持ち時間以内であれば特に規定は設けません。 お申込み後に詳細ご案内します。動画投影の場合： 会期前まで収録動画をお送りください。 音声出力に対応しています。
参加費	154,000円 （税込） ※お申込後のキャンセルポリシーについては、募集要項をご参照ください。
申込方法	大会HP内、協賛案内ページのオンライン申込みフォームよりお申込みください。 https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qam-phogt-d842d7dc320fcda02dbc77ada60e0bb
申込締切	2024年11月29日(金)

※シンポジウムの詳細は、大会HPにて公開いたします。

APPW2025大会各種広告掲載募集①

APPW2025大会では、次の各種広告掲載を募集いたします。
ぜひ広告宣伝媒体としてご活用ください。

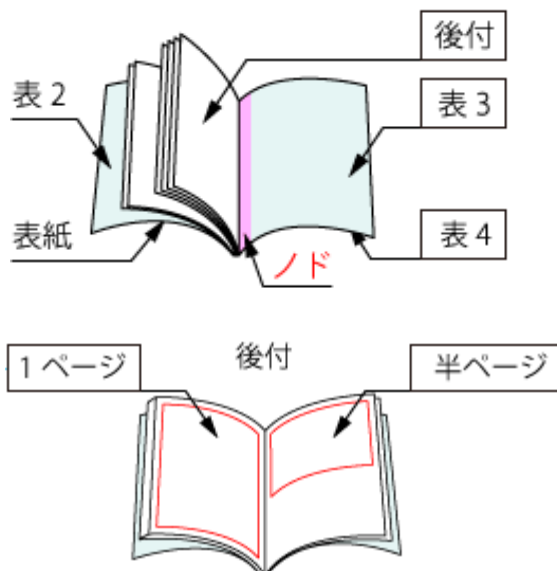
大会プログラム集広告

【概要】

発行部数 発行予算	6,000部（予定） 6,600,000円（税込）
発行日	2025年1月初旬
申込締切日	2024年11月29日（金）
原稿締切日	2024年12月6日（金）
版型サイズ	A5判（天地 210mm×左右 148mm）
申込方法	大会HP内、協賛案内ページのオンライン申込みフォームよりお申込みください。 https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qam-phogt-d842d7dc320fcdaf02dbc77ada60e0bb
広告サイズ	1ページ（天地 180mm×左右 125mm） 1/2ページ（天地 85mm×左右 125mm） ブリード（断ち落とし）広告：不可
入稿形態	・白黒 ・ カラー ・校正紙（出力見本）を添付 ※完全データで入稿ください ※カラー広告はカラー出力の見本を添付してください
データ入稿形式：Adobe Illustrator (.ai)	・FONTは全てアウトライン化、画像は埋込をしてください。 ・使用したOSとIllustratorのバージョンを明記してください。 ・入稿後は添付いただく校正紙との比較確認を印刷会社が行いますので、色校正は提出いたしません。予め、ご了承ください。

【広告掲載料金】

掲載場所	掲載料金 (消費税込)
表 4 4色 1頁	242,000円
表 3 4色 1頁	198,000円
表 2 4色 1頁	220,000円
後付 白黒1頁	99,000円
後付 白黒1/2頁	66,000円



バナー広告

申込締切日	2025年1月31日（金） 随時受付 ※募集枠数の10枠となり次第受付終了
料金	132,000円 （消費税込） / 枠 ※お申込後のキャンセルポリシーについては、展示会募集要項をご参照ください。
募集内容	APPW2025大会ホームページへのバナー広告掲載を募集いたします。 掲載場所は大会webサイトのトップページ上段となります。
募集数	最大10枠までの受付 1社で複数枠のお申込みも可能です。ご検討ください。
申込方法	大会HP内、協賛案内ページのオンライン申込みフォームよりお申込みください。 https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qam-phogt-d842d7dc320fcdaf02dbc77ada60e0bb
入稿方法	掲載サイズ：幅 200 × 高さ 60 ピクセル 入稿形態：画像形式：GIF（アニメーション、無限ループ可能）、JPEG ※画像送付時に、併せてバナー広告のリンク先URLをご記載下さい。 掲載画像等を変更される場合は、1回まで。

動画バナー広告

申込締切日	2025年1月31日（金） 随時受付 ※募集枠数の5枠となり次第受付終了
料金	187,000円 （消費税込） / 枠 ※お申込後のキャンセルポリシーについては、展示会募集要項をご参照ください。
募集内容	APPW2025大会ホームページへのバナー広告掲載を募集いたします。 掲載場所は大会webサイトのトップページ上段となります。
募集数	最大5枠までの受付
申込方法	大会HP内、協賛案内ページのオンライン申込みフォームよりお申込みください。 https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qam-phogt-d842d7dc320fcdaf02dbc77ada60e0bb
概要 入稿方法	<ul style="list-style-type: none"> ・サイズ：You Tubeなどの外部動画サイトの動画を枠内表示を想定（サーバーはYou Tubeなどのを利用） ※入稿時は、外部動画サイトのURLをお教えてください。 ・掲載場所は大会webサイトのトップページ上段となります。 ・広告掲載主のYou Tubeへのリンクのため、クリックカウントはYou Tube上でご確認ください。

スクリーン広告

申込締切日	2025年 1月31日(金)
料金	132,000円 (消費税込) / 枠 ※お申込後のキャンセルポリシーについては、展示会募集要項をご参照ください。
募集内容	各日、各セッション前の休憩時間（ランチョン開催前を除きます）に、貴社のPRスライドを講演会場スクリーンへ投影する企業様を募集しております。PRスライドは会期中の全日程・全会場で投影いたします。
募集枠数	10 枠（1枠：30秒）程度 を上限に募集いたします。 1社で、複数枠のお申込みも可能です。ご検討ください。 ※申込企業様にはPRスライドデータをご用意いたします。
申込方法	大会HP内、協賛案内ページのオンライン申込みフォームよりお申込みください。 https://reg26.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qam-phogt-d842d7dc320cdaf02dbc77ada60e0bb
データ作成要項	<p>投影時間：1枠 30秒まで 使用OSとアプリケーション OSはWindows 7以上、MacintoshOS10.4以上を推奨します。 使用できるアプリケーションは、PowerPointのみです。 【Windows】 PowerPoint2003以降 【Macintosh】 PowerPoint2004以降</p> <p>画面比率 画面の比率は16:9となります。 この環境で画面の全てが表現されることを予めご確認ください。</p> <p>使用フォント 下記以外のフォントを利用する際は、パワーポイントデータ作成時に『フォントの埋込』をしてください。</p> <p>日本語フォント 【Windows】 MS明朝、MSゴシック 【Macintosh OSX以降】 MS明朝、MSゴシック、ヒラギノ 【Macintosh OS9.2以前のVer】 細明朝、中ゴシック/平成明朝、平成角ゴシック、Osaka</p> <p>英語フォント Times, Times New Roman, Helvetica, Arial, Symbol</p>

各協賛メニューの費用振込先

寄付金以外の各協賛メニューの費用振込先は下記となります。

銀行名：三菱UFJ銀行

店名：神保町支店

店番：013

口座番号：普通 1714419

口座名義：第98回日本薬理学会年会 年会長 赤羽 悟美

ダ イウジ ヲルカニホヤクガ ヲイネカイ アカネ サミ

※ヨミガナに年会長（赤羽 悟美）は含みません。

1) 募金の名称	APPW2025大会開催寄付金
2) 募金目標額	7,000,000円
3) 募金の対象先	日本製薬団体連合会、旅行会社、各種財団、各種企業
4) 募金期間	2023年12月1日(金)から2025年3月19日(金)まで
5) 寄付金の用途	2025年3月17日(月)~3月19日(金)の3日間、幕張メッセにおいて開催されるAPPW2025の準備、運営および関連諸行事等の費用に充当させていただきます。
6) 寄付金の申込	次ページの「寄付申込書」に必要事項をご記入いただき、E-mailにて日本薬理学会事務局にお送りいただいた後、下記銀行口座へお振込みください。 なお、日本薬理学会寄付口座にお振込みいただく寄付金には税法上の優遇措置があります。今回の学術総会はAPPW2025として開催されますことから、寄付口座は1つに統一させていただいております。詳細は日本薬学会HPにございます「税制優遇措置について」をご参照ください。
7) 寄付金の振込先	銀行名：みずほ銀行 店名：本郷支店 店番：075 口座番号：普通 2892040 口座名義：公益社団法人日本薬理学会 コウエイダクシホウジンニホヤクリガクカイ
8) 情報公開の同意	貴社が定める「企業活動と関連団体の関係の透明性ガイドライン・指針」に従い寄付金額と支払先を貴社ホームページ等で公開することに同意します。
9) お問い合わせ	APPW2025大会事務局（株式会社エー・イー企画内） 〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-4-4 専用窓口：Tel. 03-3230-2744 E-mail: appw2025@aeplan.co.jp 公益社団法人 日本薬理学会 〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-16 Tel. 03-3814-4828 E-mail. society@pharmacol.or.jp

APPW2025大会 寄付申込書

第130回日本解剖学会・第102回日本生理学会・第98回日本薬理学会 合同大会

【提出先】 E-mail. society@pharmacol.or.jp

公益社団法人 日本薬理学会 事務局 宛

申込締切：2025年3月19日(金)

年 月 日

APPW2025

大会長 渡辺 雅彦 殿、成瀬 恵治 殿、赤羽 悟美 殿

■寄付者（ 法人 ・ 個人 ）

※法人、個人のいずれかを○で囲んでください。

ふりがな

法人名/個人名

所在地

〒

ご担当者氏名

※法人の場合

役職

※法人の場合

Tel.

FAX.

E-mail.

APPW2025（第130回日本解剖学会・第102回日本生理学会・第98回日本薬理学会合同大会）の趣旨に賛同し、下記の金額を寄付いたします。

- 1 寄付金額 円也
- 2 寄付金の希望 用途 「APPW2025(第130回日本解剖学会・第102回日本生理学会・第98回日本薬理学会 合同大会)」開催費用として
- 3 振込予定日 年 月 日

【お振込口座】

銀行名	みずほ銀行	本郷支店（075）
口座番号	2892040	
名義	公益社団法人日本薬理学会	
フリガナ	コウエキヤクダニホウジニホンヤクリガクカイ	